

ATMOSによる

全天候型テント事業

ATMOSとは、巨大空間を確保できる「全天候型仮設テント」です。
構造物を丸ごと覆うことができるので、多くのメリットをお届けすることができます。

VALUE 工事企画者様&工事事業者様に対するバリュー

- 工事プランのスムーズ化(=工期の短縮)と、工物品質の向上
24時間365日、交代制導入によるワークシェアリングが可能に
- 建設重機の稼働率の向上
- 天候に左右されない工事が可能
- 騒音や粉塵、安全な除染など、近隣環境に影響を与えない工事が可能

VALUE 様々な事業開発者様に対するバリュー

- テント内での天候に左右されない事業の遂行が可能
- 安全な価値の保護が可能

ATMOSの活用事例

環境配慮型構造物などの撤去、文化財建造物の保存修理、都市再開発および、一般作業場や保管ヤードなど、様々なシーンで、安全で円滑な作業を可能にしています。



光が丘清掃工場 建替工事
巨大市街地での清掃工場の建替工事に活用された事例



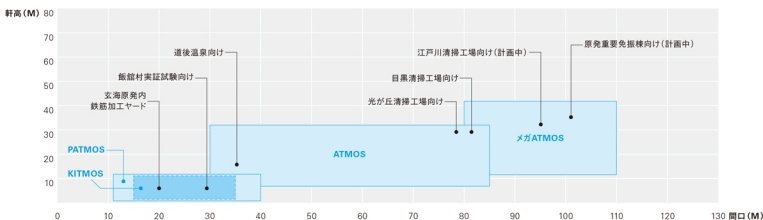
道後温泉本館保存修理工事
松山市様はテント自体にラッピングアートを展開。修繕中も周囲に魅力をアピール

規模・用途に合わせて選べるATMOS

ATMOSシリーズは、全天候型仮設テントを使った工事やイベントなど、様々なユースケースに合わせてサイズを選ぶことができます。

ATMOSは国土交通省の公共工事等における
新技術情報提供システムNETISに登録されています。
新技術名称：アトモス(ATMOS)工法
登録番号：OS-180051-A

全天候型仮設テントの規模別名称



超巨大テント メガATMOS

【サイズ寸法】最大開口110m、最大軒高45m、最大奥行148.2m(81スパン)内外

USE CASE [超巨大構造物建設](#) [超大型撤去作業](#) [イベント](#)

巨大テント ATMOS

【サイズ寸法】最大開口85m、最大軒高36.8m、最大奥行115.3m(63スパン)内外

USE CASE [大都市市街地清掃工場の撤去、再開発](#) [巨大重要文化財建造物](#) [イベント](#)

中小規模テント PATMOS

【サイズ寸法】最大開口40m、最大軒高15m、最大奥行73.2m(40スパン)内外

USE CASE [中小清掃工場の撤去](#) [イベント](#)

中小規模テント KITMOS ※設置期間が長いもの、および建築確認申請が必要なもの

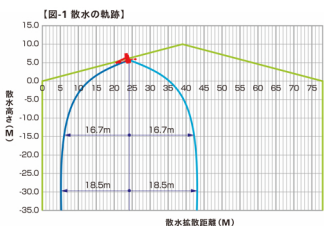
【サイズ寸法】最大開口35m、最大軒高15m、最大奥行47.6m(26スパン)内外

USE CASE [重要文化財建造物](#) [作業ヤード](#) [保管ヤード](#) [イベント](#)

テント内の作業環境を良好とする取組

散水制御による粉塵の拡散防止

粉塵の舞上がり、拡散を抑制するために、散水ノズルを設置し、作業場所ごとに散水できるようにしています。【図-1】



気流制御による粉塵の効果的な吸引

粉塵が滞留しないよう、外気吸引口を上層に配置。集塵機吸引口は下層に配置しています。【図-2】

